「自然広場から: 近隣の自然の変化に目を向ける No.24 夏の名残り花 Morning glory festival 」

2020年9月5日

カレンダーでは9月に入ったのに真夏日が続いている。実感としてはまだ夏の最中。 夏に咲く花々が今も見られる、その中でもいろいろなアサガオが次々に咲き、目を楽しま せてくれている。

そこで、先号に続き、朝顔まつり(アラカルト)をお届けすることにした。色、形、サイズの違うアサガオはどれも涼しげだ。それぞれに名前が付けられているハズと考えネット検索を試みたが、厳密な区分ではなく、マルバ…、ミニ…、西洋…などと分類されていることが分かったので、名前さがしを諦めた(私の理解力と追求不足かも知れない)。

但し、3段目のアサガオは、それぞれ琉球朝顔、曜白朝顔(赤花)である(先号で曜日朝顔と紹介したが、本来は曜白く花弁の境と縁が白色>であったが、間違った名で広まってしまったと言う)。なお、桔梗は、万葉集で朝貌(あさがお)と詠まれたため、アサガオの一種と誤解されることがある。

下段は、夏の花として親しまれている花々である。

http://sengawacx.com/LookNatureNo24 2020.jpg

25